

2025年3月期 第2四半期（中間期） 決算概要

2024年11月11日

人への想いが、かくし味。



2025年3月期 第2四半期（中間期） 連結業績

■ 業務用食品の売上高拡大に加え、鶏卵価格が前年同中間期を下回る状況で推移し、増収・増益

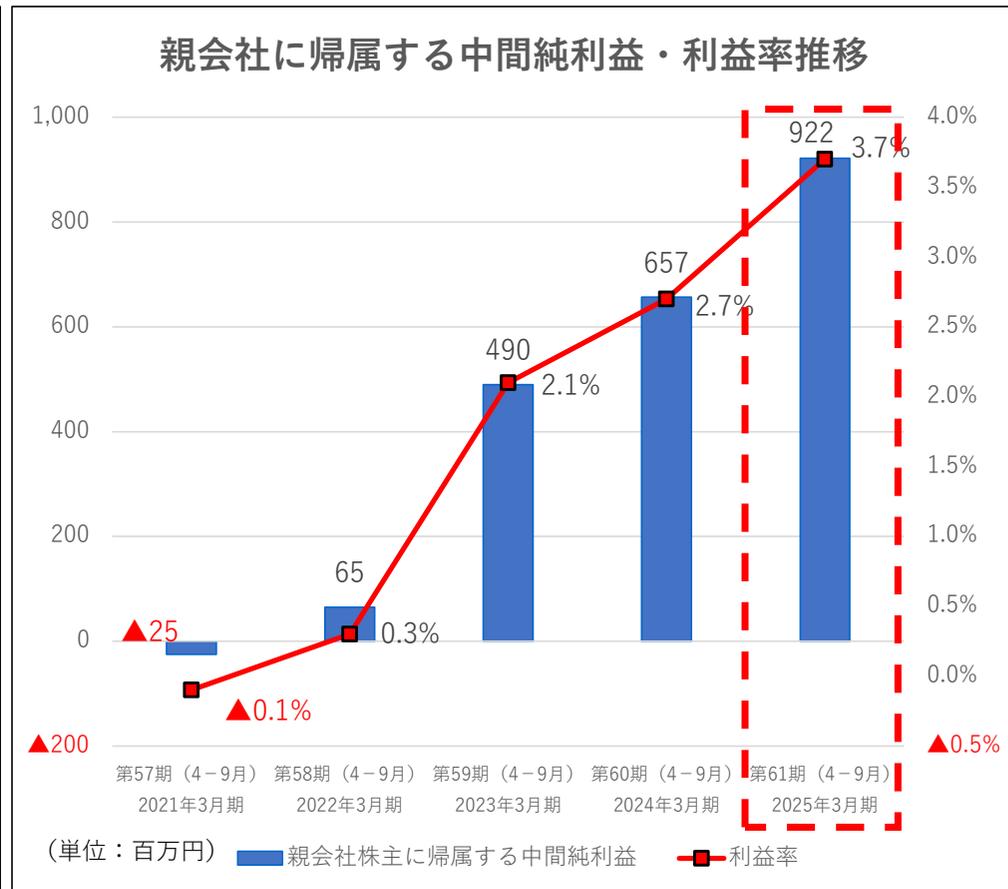
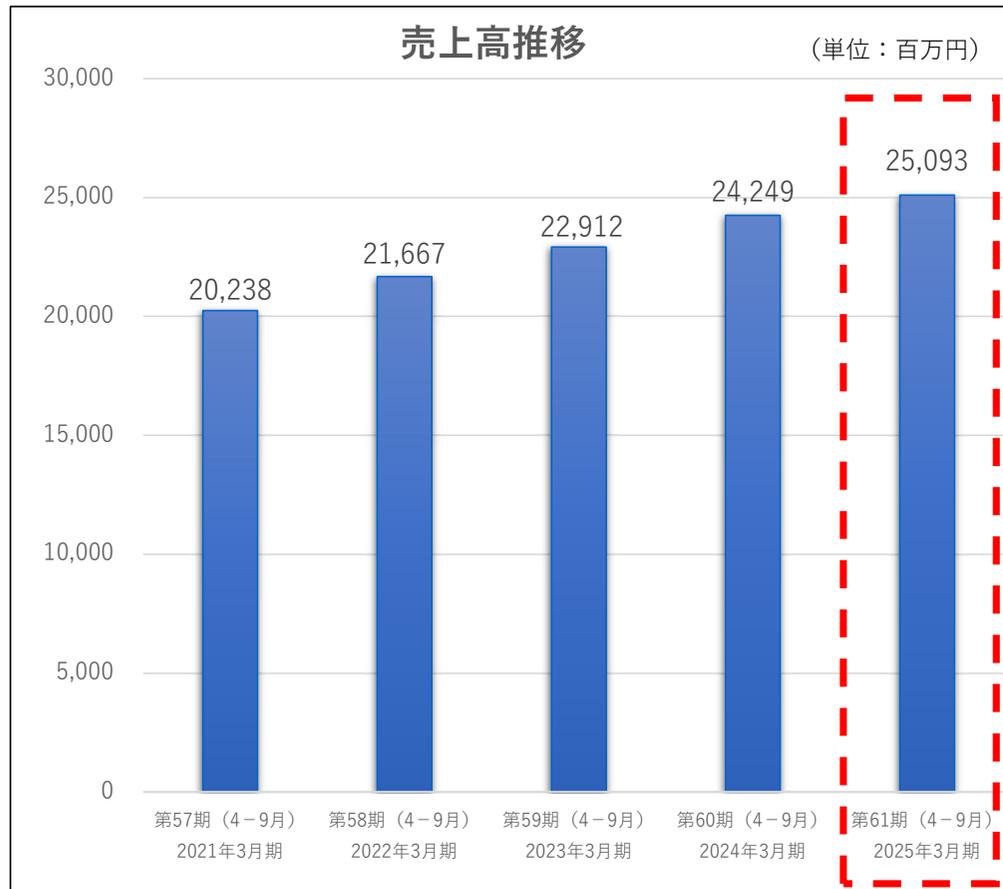
売上高は業務用食品が牽引し増収（前年同中間期比3.5%増加）

利益面においては、人件費や、物流コストの上昇はあったが、主要原材料である鶏卵価格が前年同中間期を下回る状況で推移したことや、諸経費の抑制に努めた結果、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益とも増益。

（単位：百万円）

中間連結会計期間	第60期（4-9月） 2024年3月期	第61期（4-9月） 2025年3月期	前年同中間期差	前年同中間期比
売上高	24,249	25,093	844	103.5%
売上原価	18,390	18,202	▲188	99.0%
売上総利益	5,859	6,891	1,032	117.6%
販売費及び一般管理費	5,276	5,589	313	105.9%
営業利益	582	1,301	719	223.5%
（利益率）	2.4%	5.2%	—	—
経常利益	966	1,337	371	138.4%
親会社株主に帰属する中間純利益	657	922	265	140.2%
（利益率）	2.7%	3.7%	—	—
（EPS・円）	86.43円	121.16円	—	—

■ 2025年第2四半期（中間期）の売上高・親会社株主に帰属する中間純利益は共に過去最高



（単位：百万円）

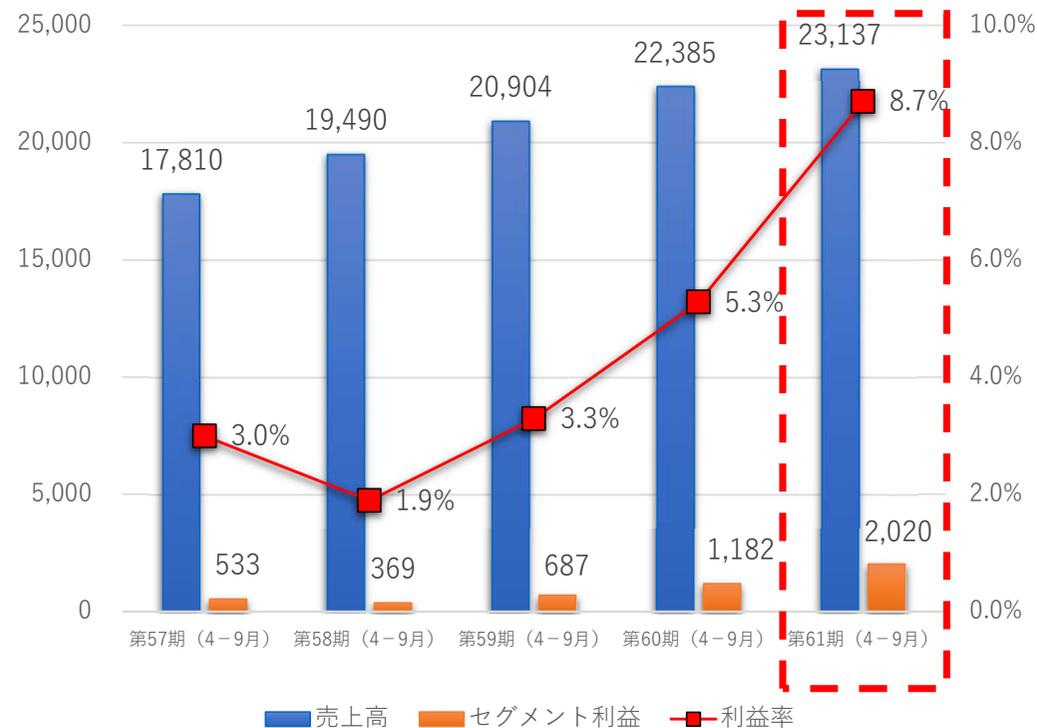
中間連結会計期間	第60期（4-9月） 2024年3月期	第61期（4-9月） 2025年3月期	前年同中間期差
営業キャッシュ・フロー	▲554	2,349	2,903
投資キャッシュ・フロー	▲379	▲55	324
財務キャッシュ・フロー	876	▲1,398	▲2,274
現金等の増減額（▲：減少）	▲21	950	971
総資産	27,781	27,480	▲301
借入金	5,849	4,179	▲1,670
純資産	14,926	16,753	1,827
（自己資本比率）	（53.7%）	（61.0%）	—

2025年3月期 第2四半期（中間期） 業務用食品の業績

鶏卵の供給制限に伴う販売抑制により落ち込んだ玉子製品の需要を回復するため、販売促進活動「たま活」を推進し、玉子製品を中心に伸長。
 海外輸出売上は営業活動を強化したことで北米の売上が伸長し増収（前年同中間期比3.4%増加）。
 セグメント利益は、人件費、物流コスト上昇などの影響を受けたが、
 原材料価格が前年同中間期を下回ったことや、生産効率向上などが奏功し増益（同70.9%増加）。

（単位：百万円）

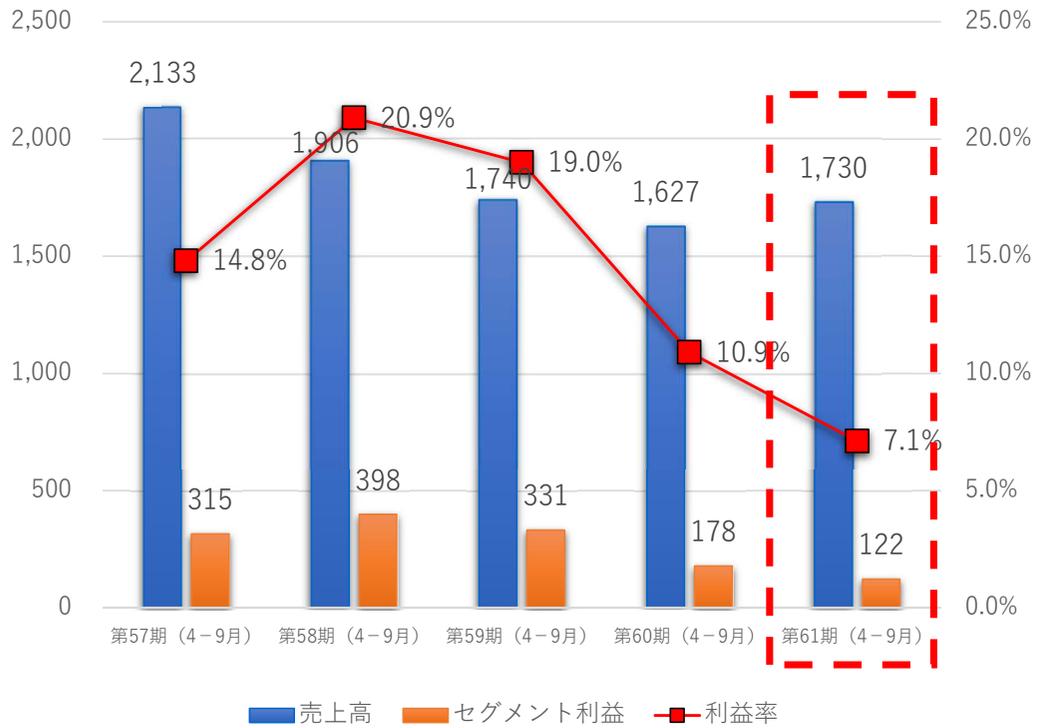
中間連結会計期間	第60期（4-9月） 2024年3月期	第61期（4-9月） 2025年3月期	前年同 中間期差	前年同 中間期比
売上高	22,385	23,137	752	103.4%
うち自社製品	12,101	12,943	842	107.0%
セグメント利益	1,182	2,020	838	170.9%
利益率	5.3%	8.7%	—	—



新製品の機能性表示食品「焙煎ごぼう茶ごぼうのおかげW」の売上が好調に推移し増収（前年同中間期比6.3%増加）。
 セグメント利益は、増収に伴う変動費の増加、戦略的な広告宣伝の投入や原材料であるごぼうが高値で推移したことなどにより減益（同31.5%減少）。

（単位：百万円）

中間連結会計期間	第60期（4-9月） 2024年3月期	第61期（4-9月） 2025年3月期	前年同 中間期差	前年同 中間期比
売上高	1,627	1,730	103	106.3%
うち自社製品	1,580	1,687	107	106.8%
セグメント利益	178	122	▲56	68.5%
利益率	10.9%	7.1%	—	—



2025年3月期 第2四半期（中間期） その他業績

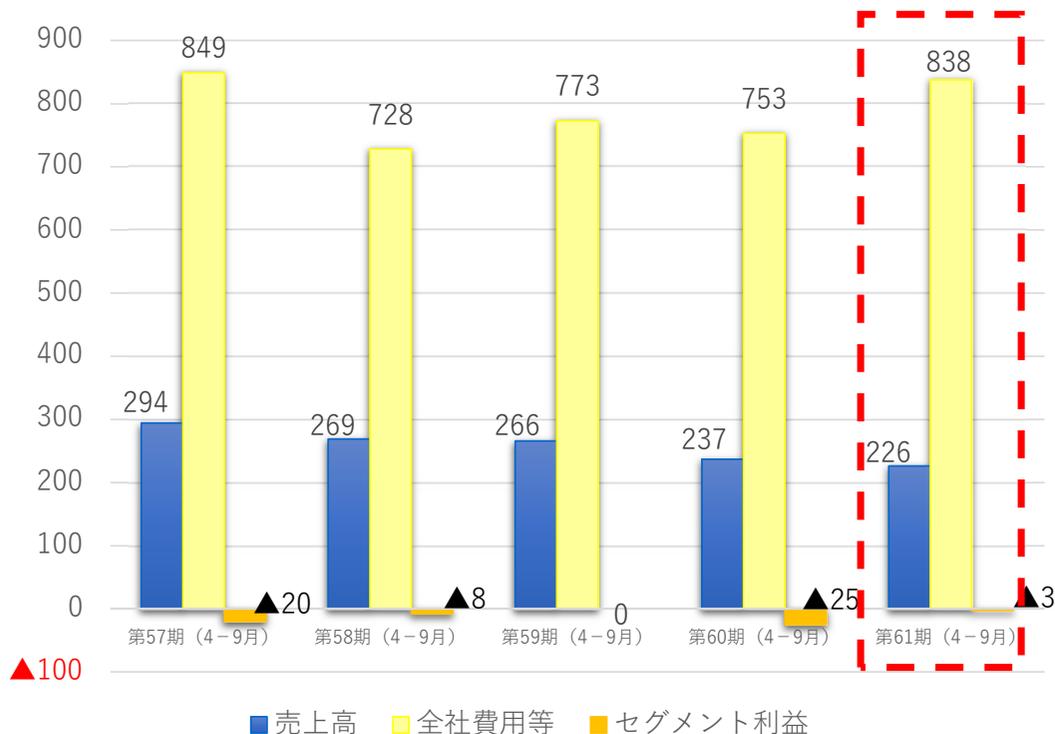
その他（運輸業）は売価改定による増収効果はあったものの、

取引縮小の影響もあり、減収（前年同中間期比4.6%減少）。

各報告セグメントに配分していない全社費用は人件費や減価償却費などが増加（同11.3%増加）。

（単位：百万円）

中間連結会計期間	第60期（4-9月） 2024年3月期	第61期（4-9月） 2025年3月期	前年同 中間期差	前年同 中間期比
売上高	237	226	▲11	95.4%
セグメント利益 （▲：損失）	▲25	▲3	22	12.0%
全社費用等	753	838	85	111.3%



2025年3月期 第2四半期（中間期） 個別業績

（単位：百万円）

	第60期（4-9月） 2024年3月期	第61期（4-9月） 2025年3月期	前年同 中間期差	前年同 中間期比
売上高	23,689	24,531	842	103.6%
売上総利益	5,649	6,726	1,077	119.1%
販売費及び一般管理費	5,111	5,458	347	106.8%
営業利益	537	1,267	730	235.9%
（利益率）	2.3%	5.2%	—	—
経常利益	871	1,231	360	141.3%
中間純利益	583	841	258	144.3%
（利益率）	2.5%	3.4%	—	—
（EPS/円）	76.67円	110.51円	—	—
総資産	26,014	25,500	▲541	98.0%
純資産	13,943	15,561	1,618	111.6%

2025年3月期 通期連結業績予想

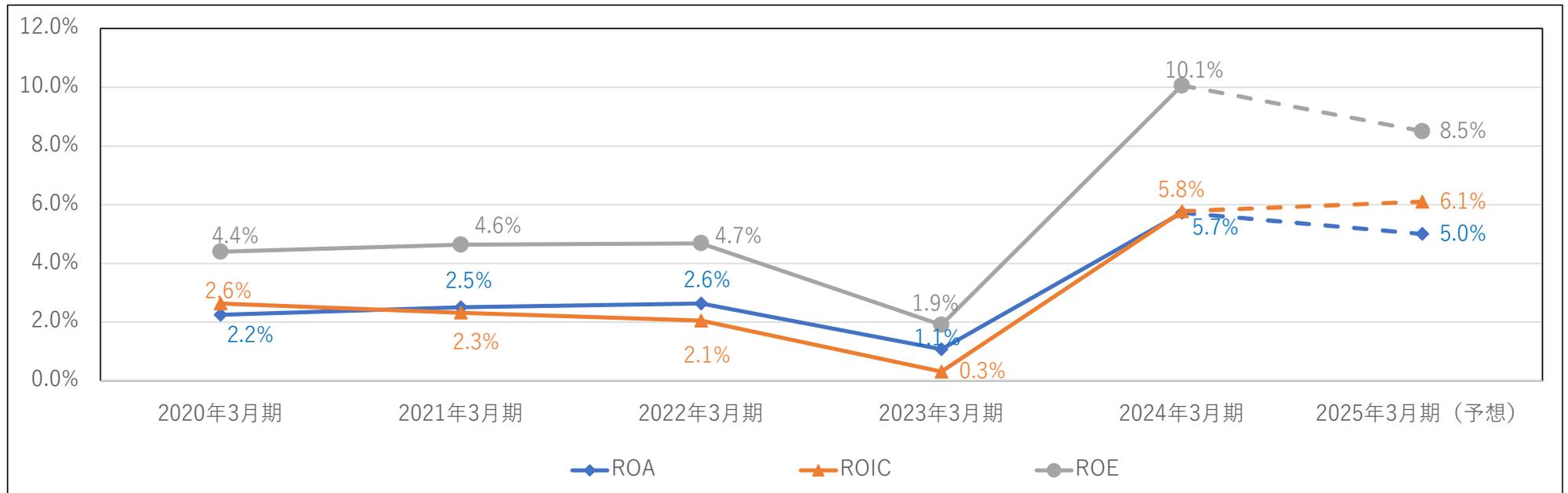
■通期の連結業績予想については、冬場の原材料価格、為替、年金資産の時価評価など、先行き不透明で流動的な要素も多くあるが、当中間連結会計期間までの状況を勘案し、前回予想を修正

	第61期 通期 2025年3月期 【2024年8月1日公表】	第61期 通期 2025年3月期 【2024年11月1日公表】	増減額	増減率 (%)	【参考】 第60期通期 2024年3月期
(単位：百万円)					
売上高	51,000	52,000	1,000	2.0	50,240
営業利益	1,600	1,900	300	18.8	1,710
経常利益	1,700	2,000	300	17.6	2,266
親会社株主に帰属する当期（中間）純利益	1,200	1,400	200	16.7	1,509
(EPS/円)	157.67円	183.95円	—	—	198.38円

2025年3月期 通期個別業績予想

(単位：百万円)	第61期 通期 2025年3月期 【2024年8月1日公表】	第61期 通期 2025年3月期 【2024年11月1日公表】	増減額	増減率 (%)	【参考】 第60期通期 2024年3月期
売上高	50,000	51,000	1,000	2.0	49,066
経常利益	1,600	2,000	400	25.0	2,229
当期（中間）純利益	1,150	1,350	200	17.4	1,497
(EPS/円)	151.10円	177.38円	-	-	196.76円

2025年3月期 通期連結参考資料



	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月 (予想)
EBITDA	1,876百万	1,749百万	1,616百万	1,151百万	2,837百万	3,000百万
PBR	0.4倍	0.5倍	0.5倍	0.4倍	0.6倍	0.6倍
DOE	0.9%	0.9%	0.9%	0.9%	1.3%	1.5%
1株配当/円	15.00 (普通配当15.00)	15.00 (普通配当15.00)	15.00 (普通配当15.00)	16.00 (普通配当15.00) (記念配当 1.00)	25.00 (普通配当15.00) (特別配当10.00)	30.00 (普通配当25.00) (特別配当 5.00)

人への想いが、かくし味。



AHJIKAN STATEMENT